

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	特一	芸術	美術 I	全	選択	1

講座のねらい

いろいろなものを描いたり、作ったりしながら、造形的な表現の能力を伸ばし、創造の喜びを味わいます。

使用教材及び問題集

教科書「高校美術 I」 副教材「美術資料」

授業の内容と進め方

絵画 : 油絵の基礎技法を学び、絵画で自己表現する力を養います。

デザイン : 発想力・画面構成力・色彩構成力を養います。

工芸 : いろいろな道具を使って、自然石の中から形を彫り出し、立体造形力を養います。

講座の到達目標

基本的な技法を体得していく中で、感動したり発見したりしながら、一人一人が自分の持ち味や個性を見だし、それを大切にしながら表現活動することを目指します。

評価の観点・テスト・課題など

授業での作品と定期考査を総合的に評価します。作品内容はもちろんですが、どれだけ意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか、という点も評価したいと思います。校外のコンクールの案内もしますので、進んで応募してみましよう。

備考

美術の授業では課題に応じて必要な道具があります。事前に連絡しますので、各自忘れずに持参してください。(持ち物にはすべて名前を書きましょう。)

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

- ・ オリエンテーション
- ・ 絵画：油絵製作
「油絵の基礎技法を学ぶ。」
- ・ 中間考査実施。

2 学期 学習計画および学習内容

- ・ デザイン：立体インテリアカード
「紙に手を加えて立体的な面白さや美しさを作ります。」
- ・ 鑑賞
「図書室の本や個人の資料を通して、できるだけ多くの作品に触れる。」
- ・ 中間考査実施。

3 学期 学習計画および学習内容

- ・ 自由制作
「今までに学んだ技術やアイデアで、自由な作品を製作する。」